

市税を一時に納付できない方のために 猶予制度があります

換価の猶予

市税を一時に納付することにより、
事業の継続又は生活の維持を困難にするおそれがあるなどの一定の要件に
該当するときは…



その市税の納期限から6か月以内に、市役所に申請することにより、1年以内の期間に限り、換価の猶予が認められる場合があります。

※申請する市税以外に、既に滞納となっている市税がある場合には、原則として、申請による換価の猶予は認められません。

徴収猶予

- ①財産について災害を受け、又は盗難にあったとき
- ②納税者又はその生計を一にする親族などが病気にかかり又は負傷したとき
- ③事業を廃止し、又は休止したとき
- ④事業について著しい損失を受けたとき
※「著しい損失を受けた」とは、申請前の1年間において、その前年の利益の額の2分の1を超える損失(赤字)が生じた場合をいいます。
- ⑤本来の期限から1年以上経過した後に、修正申告などにより納付すべき税額が確定したとき



市役所に申請することにより、1年以内の期間に限り、徴収猶予が認められる場合があります。

※市税の納期限前に災害により財産に相当の損失を受けた場合には、別途、被災者のための徴収の猶予があります。

※上記⑤の場合は、やむを得ない理由があると認められる場合を除き、修正申告などにより納付すべきこととなった市税の納期限までに申請する必要があります。

猶予が認められると…

- ・猶予期間中の延滞金が軽減されます。
- ・財産の差押えや換価(売却)が猶予されます。

市税を納期限までに納付できない場合には、お早めに市役所にご相談ください。

市税を納期限までに納付していない場合、納付までの日数に応じて延滞金がかかります。

また、督促状の送付を受けてもなお納付されない場合には、財産の差押えなどの滞納処分を受けることがあります。

申請の手続

▶提出する書類

①「換価の猶予申請書」又は「徴収猶予申請書」

②「財産目録」「収支明細書」

※資産、負債、収支の状況などを記載してください。

③担保の提供に関する書類

※猶予を受けようとする金額が100万円を超え、かつ、猶予期間が3か月を超える場合は、担保が必要となります。

④災害などの事実を証する書類（徴収猶予の場合）

※罹災証明書、医療費の領収書、廃業届、決算書など

▶申請の期限

- ・換価の猶予：猶予を受けようとする市税の納期限から6か月以内
- ・徴収猶予：表面①から④に該当する場合の徴収猶予については、申請の制限はありませんが、猶予を受けようとする期間により前に申請してください。
表面⑤に該当する場合の徴収猶予については、その本来の期限から1年以上経過した後に納付すべき税額が確定した市税の納期限までに申請してください

▶猶予の許可又は不許可

提出された書類の内容を審査した後、市役所から猶予の許可又は不許可を通知します。猶予が許可された場合は、市役所から送付される「猶予許可通知書」に記載された分割納付計画のとおり納付する必要があります。

担保の提供

猶予の申請をする場合は、原則として、猶予を受けようとする金額に相当する担保を提供する必要があります。地方税法により担保として提供することができる主な財産の種類には、次のようなものがあります。

- ・国債や市長が確実と認める上場株式などの有価証券
- ・土地、建物
- ・市長が確実と認める保証人の保証

なお、次に該当する場合は、担保を提供する必要はありません。

- ・猶予を受ける金額が100万円以下である場合
- ・猶予を受ける期間が3か月以内である場合
- ・上記の担保として提供することができる種類の財産がないといった事情がある場合

猶予期間

猶予を受けることができる期間は、1年の範囲内で、申請者の財産や収支の状況に応じて、最も早く市税を完納することができる認められる期間に限られます。

なお、猶予を受けた市税は、原則として猶予期間中の各月に分割して納付する必要があります。

※猶予期間内に完納することができないやむを得ない理由があると認められる場合は、市役所に申請することにより、猶予期間の延長が認められる場合があります(当初の猶予期間と合わせて最長2年)。

猶予の取消

猶予が認められた後に次のような場合に該当するときは、猶予が取り消される場合があります。

- ・「猶予許可通知書」に記載された分割納付計画のとおり納付がない場合
- ・猶予を受けている市税以外に新たに納付すべきこととなった市税が滞納となった場合 など

- その他、猶予の要件より提出する書類が異なります。
現在のご状況をお伺いしますので、まずは収納課にご相談ください。

《お問い合わせ先》

愛西市役所 総務部収納課

電話 0567-26-8111（代表）ダイヤルイン 0567-55-7121
お問い合わせ時間 平日 午前8時30分～午後5時15分まで